

いわての演奏家とつくる地域交流プログラム市町村連携事業
「いわての演奏家とつくる音楽会」
アウトリーチ研修会

1. 期 日 令和元年9月19日(木)13:00～
2. 会 場 北上市文化交流センターさくらホール(岩手県) 多目的室1, 2
3. 対 象 ①岩手県内在住アーティスト ②公共ホール職員 ③文化行政担当者 ④芸術団体等に所属される方
4. 内 容 スケジュールのとおり

令和元年9月19日(木)

時間	科目	内容	場所
	講師 等		
13:00～13:15	受付		
13:15～13:30 (15分)	開講式	<ul style="list-style-type: none"> ・ご挨拶 ・研修会スケジュール紹介 ・留意事項等 	多目的室 1. 2
	進行:千葉 真弓 (さくらホール職員)		
13:30～14:30 (60分)	①アウトリーチとは	アウトリーチの歴史、意義と効果、地域アーティストの活躍の広がりと課題、可能性について第一人者の児玉氏が解説します。	多目的室 1. 2
	講師:児玉 真氏		
14:30～14:40	移動 (10分)		
14:40～15:25 (45分)	②アウトリーチ体験	「いわての演奏家とつくる音楽会」第2期登録アーティスト小原史織さんのアウトリーチプログラムを実際に体験していただきます。パーカッションのみを使用したプログラムです。	小ホール
	講師:小原 史織氏		
15:25～15:35	休憩 (10分)		
15:35～16:20 (45分)	③アウトリーチ解剖	アウトリーチ体験のプログラムを題材に、何をねらって、どうプログラミングしているかの構造を分析し、プログラムのつくりかたについて理解を深めます。	小ホール
	講師:児玉 真氏 小原 史織氏		
16:20～16:30	休憩 (10分)		
16:30～17:15 (45分)	④事業内容紹介	「いわての演奏家とつくる音楽会」についてご紹介します。登録アーティストに興味のある方、アウトリーチを開催したいホール担当者の方、団体の方にわかりやすくご説明します。	多目的室 1. 2
	進行:吉田 和哉 (前沢ふれあいセンター職員)		
17:15～17:30 (15分)	終了式		多目的室 1. 2
	進行:千葉 真弓		
18:00～	番外ゼミ	講師の方々を囲んで行う情報交換会です。希望者のみです。	市内

5. 講師 児玉 真(一般財団法人地域創造プロデューサー)
小原史織(パーカッション・「いわての演奏家とつくる音楽会」事業第2期登録アーティスト)
6. 参加費 無料(ただし、番外ゼミは参加費がかかります)
7. 締切 令和元年9月12日(木)必着
8. 申込方法 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、郵送・ファックス・メールでお申込みください。
〒024-0084 岩手県北上市さくら通り二丁目1番1号
一般財団法人北上市文化創造 企画事業課「アウトリーチ研修会」担当あて
TEL:0197-61-3300 FAX:0197-61-3300 E-mail:
9. 助成 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
10. 主催 一般財団法人北上市文化創造

■ 講師プロフィール

児玉 真(こだま しん)

楽事務所(新芸術家協会・高柳音楽事務所)でウィーン・フィル、ベルリン・フィル、ボリショイ・バレエやソリストの日本公演の制作に関わる一方、江藤俊哉、堤剛、御喜美江などのマネージャーとして活動する。1981年TBSが招聘したベルリン・フィルの日本公演の制作を担当。

1986年からカザルスホールオープニングプロジェクトに参加。チーフプロデューサーとして2000年まで多くの主催事業の企画を手がけた。同時に、岐阜のメルサホールや三鷹市芸術文化センターのプロデューサーとして主催事業プログラムの構築を行う(1997年まで)。

2001年から第一生命ホールを拠点としたNPOトリトン・アーツ・ネットワークのディレクターとして、新しい民間ホールのモデルとなるようなコンサートとコミュニティ活動を両輪とした活動をプロデュース、NPOの斬新な運営が認められて第一生命が2009年のメセナ大賞を受賞した(2009年まで)。

2006年からはいわき市芸術文化交流館アリオスのチーフプロデューサーを務めた(2015年まで)。

普及的プログラムにも多く関わり、「仲道郁代の音楽学校」「育児支援コンサート」などの企画をするとともに、地域創造公共ホール音楽活性化事業では1998年の立ち上げからチーフコーディネーターを務めた。また長崎市などでアウトリーチ手法を活用した新しい公共ホールのあり方への提案、企画などを行うとともに、熊本県、宮崎県、広島市、大分県、新潟市、京都市、日立市その他各地で演奏家へのアウトリーチ講習などを通じてアーティストを会館を結び付ける演奏家育成も行っている。

現在、地域創造プロデューサー、長崎市芸術アドバイザー、(公財)音楽文化創造理事、(一財)日本チェロ協会評議員。桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。

小原 史織(おばら しおり) パーカッション・いわての演奏家とつくる音楽会第2期登録アーティスト

岩手県北上市出身。盛岡白百合学園高等学校卒業。武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科打楽器専攻を首席で卒業。大学3、4年次にウィンドアンサンブルメンバーに選抜される。武蔵野音楽大学卒業演奏会に出演。武蔵野音楽大学音楽学部新人演奏会に出演。

2017年さくらホールと前沢ふれあいセンターが主催する「いわての演奏家とつくる音楽会」第2期アーティストに選ばれ、活動中。

後進の指導にあたりながら演奏活動を行なっている。

打楽器を吉原すみれに師事。